

江教組ニュース

2016
No. 5

都教組江戸川支部

TEL 3651-3153

FAX 3655-3521

安倍晋三氏の発する言葉には「ごまかし」「ハッタリ」が多い。
32の1人区、すべてで野党共闘が実現した今、
安倍政権にすり寄る大マスコミのたれ流し報道のなか、
私たちは真実をしっかりとつかんでいく必要がある。



「(安全保障関連法を)廃止すれば日米の信頼の絆
が断ち切れ、日米同盟は根底から覆される??」
「中国・北朝鮮が攻撃して来たら……。」
これを口実に安倍政権は安保法制を正当化しようとするが、



「この発端はアメリカの起こした戦争に「金だけ
はなく血も流せ」と迫られ、それに応じたことでした。」

他国への攻撃に自衛隊が反撃する
集団的自衛権の行使を認めること
で、自民、公明両党が大筋合意した。
背後には、自衛隊が海外で活動する
範囲を広げ、外交の選択肢を増やそ
うとする外務省旧条約局(現国際法
局)出身者らの姿がある。侵略した
国を国連決議に基づいて武力で制裁
する集団安全保障でも、参加への余
りして、安倍晋三氏の戦前回帰の危険な妄想から始ま
ったことも明白になっています。

安倍晋三氏の最大のバックボ
ーである「日本会議」事務総局幹部
にOBを送り出している「生長の
家」が安倍晋三首相の政治姿勢に反
対し、参院選で与党とその候補者を
支持しないとする方針を発表しま
した。その声明がその危険性を見事

地を広げようと動く。(朝日新聞
二〇一四年六月二六日)
「アーミティジ・ナイルレポート」
によっても、アメリカがそうした要
求を突き付けていたことははっき
りしており、そして、何よりも安倍
晋三氏本人がアメリカの議会で明
白にそのことを約束してしまった
ことは周知の事実です。

にしているので一部を紹介し
ます。『安倍政権は、旧態依然た
る経済発展至上主義を掲げるだ
けでなく、一内閣による憲法解釈
の変更で「集団的自衛権」を行使
できるとする 解釈改憲 を強行
し、国会での優勢を利用して十



アジアの問題は平和的外交によって解決するの
がすじで、「軍事力」にたよって大きな犠牲をだ
した歴史をこの人たちはなぜ認めないのか？

安倍首相は国会で、安保法
施行について「日本を守るた
めには、(アメリカと)助け
合うことのできる同盟とな
ったわけでありまして、それ
は間違いなく、絆を強めるわ
けでございます」と述べた。
つまり、立憲主義を否定し、
憲法違反を犯してまで、ど
うしてもアメリカに追随する
つもりなのだ。このことによ
り日本はテロの標的とみな
され、危険は増大するが、
安倍首相はそれもまた
悲願である憲法改正の
道具にするだろう。

本の安全保障関連法案を一気に可決しまし
た。これは、同政権の古い歴史認識に鑑みて
中国や韓国などの周辺諸国との軋轢を増し、
平和共存の道から遠ざかる可能性を生んで
います。また、同政権は民主政治が機能不全
に陥った時代の日本社会を美化するような
主張を行い、真実の報道によって政治をチェ
ックすべき報道機関に対しては、政権に有利
な方向に圧力を加える一方で、教科書の選定
に深く介入するなど、国民の世論形成や青年
年の思想形成にじわじわと影響力を及ぼし
つつあります。』

「アベノミクス」で景気は上向いているというが、 そこであげる数字は自分に都合のいいものばかり



地方の有効求人倍率の上昇について「働いている人の絶対数が増えた結果だ」と述べ、自身の経済政策アベノミクスが景気回復に結びついていると強調した。

高知県では、高齢者福祉や建設関係を中心に求人が増えると同時に、職を求める人が減っているのが実態だ。昨年11月の求職者数は13,286人で、2006年度の一カ月間の平均18,375人から約三割減った。

高知労働局の原幸司地方労働市場情報官は「求職者は前年同月比で三十三カ月連続の減少。年度ごとに如実に減っている」と説明する。この間、有効求人倍率は上昇を続けている。

求職者が減った原因は、条件のいい仕事のある大都市圏への若者の流出だ。



賃金が上がった?!

アベノミクスによる円安株高政策で、大企業の業績は好調だ。2015年度はトヨタや日立、NTTなど多くの企業で過去最高益を計上。2015年の春闘では2.2%のベースアップが実現。今年も賃上げが予想されている。

16年卒の就活が「売り手市場」となるなど好景気の気配も見られるが、豊かになった実感がない人も多いだろう。それもそのはず。厚労省が2月8日に発表した「毎月勤労統計調査」によると、2015年の働く人1人当たりの実質賃金は、前年比で0.9%減。4年連続でマイナスとなったのだ。

2016年度 第2回 実践講座

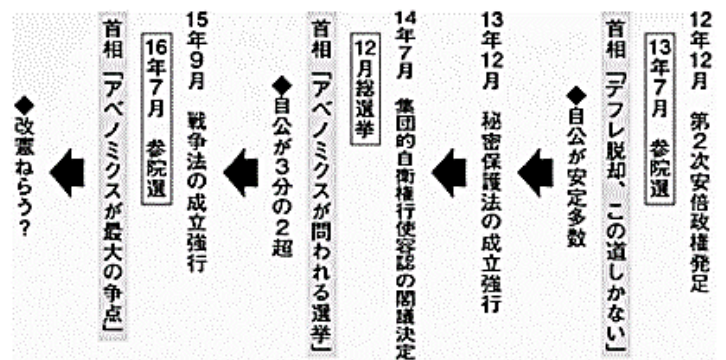
体育の授業に使える フラッグフットボール

日時：6月23日(木)
午後6時30分～8時30分
場所：江戸川区立船堀第二小学校
体育館
講師：大貫 耕一さん
(和光大学講師
・学校体育研究同志会常任委員)

実技教科は適切な指導方法が一番大切なこと。どうやって、適切な技術を身に付けさせるか?しっかり学びましょう!

☆学び合う学びの会は7月11日(月) 6:30 船堀タワーホール402
一之江二小笹原先生の2年生国語の授業を提案いただいて研修会を行います。

安倍政権は選挙のたびに「アベノミクス」で争点を隠し、日本を戦争をする国へ変えてきた事実が明白です。



その他にも、安倍政権は **TPP、原発、沖縄の米軍基地**、国民の願いに反する、しかも、国を滅ぼしかねない政策をゴリ押ししています。参院選は7月10日投開票 6月22日公示です。

私たちが参加する「市民連合」は安倍政権暴走ストップのため、四野党の共闘を実現させました。この戦いを最後まで押し上げていきましょう。